

< 外国籍(ルーツ)教員研究会による報告&交流会 >

外国籍(ルーツ)教員のいま

~ その多様な実態と語られない声 ~

私たち外国籍(ルーツ)教員研究会では、2012年度から2年間にわたって、公立学校における外国籍(ルーツ)教員の実態と課題を解明するべく、全国自治体調査と各地で活躍する当該教員への聞き取りをおこなってきました。いずれもこれほど広範かつ体系的な調査がおこなわれたのは初めてのことと思います。その結果、全国における外国籍教員の多様な任用実態をある程度把握でき、また個々の先生方の日頃は語られない「声」を聞くことができました。

そこで、ご協力いただいた方をはじめこの問題に関心を抱く方々にその成果をお伝えし、実態や課題についてともに考える機会をもつことにしました。外国籍(ルーツ)教員の集いの場ともなることを願っています。

●日時 : 2014年2月11日火曜(休日) 13:30~17:00(受付 13:00)

●場所 : 大阪ガーデンパレス(2階、松の間) <http://hotelgp-osaka.com/>
〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-35 ☎06-6396-6211 (新大阪駅から西へ約800m)
シャトルバス(新大阪駅発、毎時:05、20、35、50分) ※シャトルバス乗り場は、地下鉄2号出入口階段手前

●定員 : 60人

●会費 : 無料



●プログラム

(全体司会) 榎井 縁 (大阪大学)

第1部 研究成果の報告

(1) 全国自治体調査について

広瀬 義徳 (関西大学)

(2) 外国籍(ルーツ)教員聞き取り調査について

権 瞳 (プール学院大学)

第2部 パネル・ディスカッション (コーディネーター) 金相文 (とよなか国際交流協会)

外国籍及び外国にルーツをもつ教員(3人)が、どのような思いから教職に就いたのか、教員生活のなかでどのようなことを感じたり考えたりしているのかを、若手教員とベテラン教員、そしてルーツや校種等の多様な立場から語ってもらいます。

第3部 グループ交流会

第1部・第2部を受けて、少人数による意見交流会を行ないます。

終了後、会場近くで懇親会(実費)をもちますので、こちらにもどうぞご参加ください。

<申し込み>

メールタイトル欄に「外国籍(ルーツ)教員報告会参加申込」と記載し、メールの本文欄に①お名前、②ご所属、③連絡先、④懇親会参加の有無を明記の上、下記宛にメールをお願いします。

なお、当日受付も予定していますが、参加者数を事前に把握したいと思っておりますので、参加ご希望の方は前もってご連絡いただくと助かります。

外国籍(ルーツ)教員研究会
代表 中島智子 (プール学院大学)
メールアドレス: gaikokuroots@gmail.com